

「中編成ワンマン運転の拡大について」 提案を受ける！

1. 主な内容

- 対象区間 常磐線水戸～いわき間
- 対象車種 E531系車両5両編成
- 対象列車 常磐線水戸～いわき間の E531系5両編成 営業列車全列車
※一部旅客列車を除く(土浦～水戸、勝田間を運転する列車)
- 関係乗務員区 水戸運輸区、勝田運輸区、いわき運輸区

2. ワンマン運転に伴う車載設備について

水戸線での導入時と同時に、ワンマン運転に伴う車載設備が未完の車両に対しホーム検知装置や運転室に車載ホームモニタシステム(車両完結型)を整備し、運転士が運転室でホーム上の安全確認をできるようにする。

3. 箇所体制

具体的な体制については、別途お知らせする。

4. 実施時期

2022年度末 具体的な実施日については、決定次第お知らせする。

5. その他

必要な教育および訓練を実施する。

	2022年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
車両改造					車両改造							実施
訓練関係							乗務員訓練					→

※走行訓練については、営業列車を使用して行う。

※訓練関係については、変更となる場合がある。

労使議論

組合：中編成ワンマン運転拡大を実施する目的を明らかにすること。

会社：生産年齢人口の減少、少子高齢化、自動運転技術の向上、コロナ禍により収入が減少した。社会環境に対して柔軟に対応したい。特に水戸支社はビジネス路線が多いので、移動ニーズが減少している。

組合：乗務行路数の変更について実施時期を明らかにすること。

会社：具体的にわかり次第貴側に示す。

組合：走行訓練の具体的内容を明らかにすること。

会社：定期列車で運転士がワンマン機器操作(ドア扱い)を行う。駅を発車する時は車掌のブザー合図で発車する。10月以降、関係乗務員区で訓練を実施する。

**組合員の声をもとに、「安全・健康・ゆとり」と「働きがい」をつくり出すため、
JR東労組水戸地本は様々な施策に立ち向かいます！**